

令和5年度

決算のお知らせ

(令和5年4月1日～令和6年3月31日)

令和6年7月24日に開催されました組合会におきまして当健康保険組合の令和5年度の決算が承認されました。

収支の状況（一般勘定・健康保険）

健康保険組合の収入の主となる保険料収入は対前年度比2,462万円増の9,144万4千円となりました。繰入金は別途積立金繰入額が8,000万円と繰入金全体では対前年度比4,600万円増となったため収入総額は前年度比6,331万7千円減の1億7,689万7千円となりました。

支出の面では、みなさまの医療費等に充てられる保険給付費が前年度比5,614万5千円増の9,490万円となり、また国の高齢者医療制度に納める納付金が前年度比1,446万3千円減の4,518万円となりました。

その他支出を加えた支出総額は前年度比3,707万9千円増の1億6,275万9千円となりました。

以上から収支差引額は、1,413万8千円となり、これを別途積立金に積立てました。

保険料収入の減少等により、令和5年度決算の経常収支差引額は7,002万3千円の赤字となりました。令和5年度も保険料収入のみで納付金がまかなえない状況は続く予想されます。

収支の状況（介護勘定・介護保険）

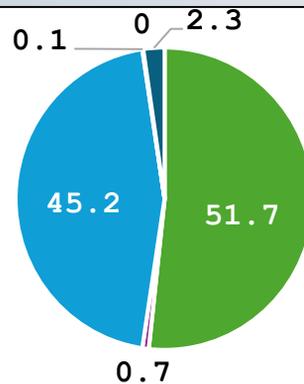
介護保険料収入は前年度比12万2千円増の1,093万4千円となりました。支出の面では前年度比134万8千円減の4,214万円を介護納付金として国に納付しました。

収支差額の270万2千円を介護準備金に積立てました。

一般勘定・健康保険

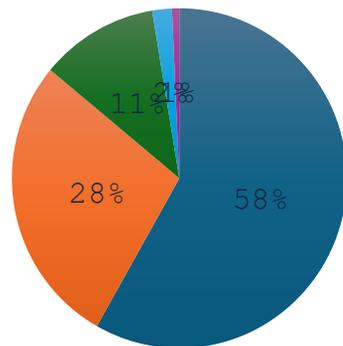
収入

健康保険料収入	9,144万円	51.7%
調整保険料収入	113万円	0.7%
別途積立金繰入	8,000万円	45.2%
国庫補助金	13万円	0.1%
財政調整事業交付金	0万円	0%
その他	420万円	2.3%
合計	17,690万円	100%



支出

保険給付費	9,470万円	58.1%
納付金	4,518万円	27.8%
事務所費	1,851万円	11.4%
保険事業費	314万円	1.9%
財政調整事業拠出金・その他	123万円	0.8%
合計	16,276万円	100%



決算残金処分

別途積立金 1,414万円

一般勘定・健康保険

決算の基礎数値

保険料率	事業主	1,000分の50
	被保険者	1,000分の50
被保険者数	男	137人
	女	63人
平均標準報酬	男	397,813円
	女	268,559円



計	1,000分の100
計	200人(平均)
平均	356,970円

収入		
科目	金額(単位：千円)	1人当たり額(円)
保険料	91,417	448,123
国庫負担収入	27	132
国庫補助金	134	657
調整保険料収入	1,129	5,534
繰入金	80,000	392,157
財政調整事業交付金	0	0
雑収入	590	931
収入合計	176,897	867,142

支出		
科目	金額(単位：千円)	1人当たり額(円)
事務所費	18,506	90,716
保険給付費	94,700	464,216
納付金	45,180	221,471
保険事業費	3,142	15,402
財政調整事業拠出金	1,130	5,539
その他支出	101	494
支出合計	162,759	797,838

決算残金処分		
科目	金額(単位：千円)	1人当たり額(円)
別途積立金	14,138	70,690

拠出金の仕組み

○前期高齢者納付金（前期高齢者：65~74歳）

前期高齢者が多く加入する国保への納付金
前期高齢者の自健保での加入率やその医療給付費をもとに算出

○後期高齢者支援金（後期高齢者：75歳以上）

後期高齢者が加入する広域連合への支援金
自健保の標準報酬総額をもとに算出

○介護納付金

国が介護サービスを支給するため、国の定めた費用を納付
自健保の第2号被保険者(40~64歳)の標準報酬総額をもとに算出

★いずれも昨年度の実績をもとに当年度の概算額を算出して、2年前の実績値をもとに算出した確定額で清算します。

納付額 = 当年度概算額 - 清算部分(2年前概算額 - 2年前確定額)